



# 園だより

宮崎大学教育学部附属幼稚園  
令和5年度 第6号

運動会楽しかったですね。

秋の1日をみんなで  
楽しみましたね!

2学期が始まりました。

今年の運動会は、雨で順延となり、秋休みをはさんで、2学期の始業の日に実施しました。13日は、とてもよいお天気に恵まれ、平日にもかかわらずご来賓の皆様、ご家族の皆様、未就園児さんなどたくさんの皆様においでいただき、にぎやかな運動会を行うことができました。おうちの方と一緒に競技に取り組む子ども達の笑顔や一生懸命に取り組む真剣な表情をたくさん見ることができたこと、とてもうれしく思います。自分の競技でないときもバディさんや友達のことを、声をあげて応援していましたね。子ども達の姿にたくさんの感動をもらいました。

役員の皆様をはじめ、保護者の皆様には、前日の一斉清掃、準備、当日の競技等への参加、片付けまでたくさんの力を貸していただき、心から感謝いたします。ありがとうございました。

「とても楽しい運動会でした」という感想をたくさんいただきました。保護者の皆様も、子ども達の成長を感じながら、秋の1日を親子で体を動かして遊んでいたいただき、子ども達の頑張りをたくさん褒めていただいたことと思います。

さて、13日から2学期の園生活が始まり、1年間の後半がスタートしました。2学期も、職員一同で、子ども達が安心して楽しく園生活を送ることができるよう、そして子ども達が、遊びの中の学びや園生活を通しての育ちを自信とし、次の学年への期待につなげることができるよう、力を合わせて保育していきます。保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願いすることになりますが、どうぞよろしくお願ひいたします。



【運動会より】

## 附属小中学校・大学との連携

### ❁ 附属中学校吹奏楽部演奏会(10月8日(日))

運動会のオープニング・はじめのあつまりで演奏していただく予定でした附属中学校吹奏楽部の皆さんに、8日に遊戯室で演奏会を開いていただきました。附属幼稚園の運動会のためにつくっていただいた「ガンバリマンのファンファーレ」や、子ども達が運動会で歌う「ガンバリマンのうた」の演奏、その他の曲の素晴らしい演奏にたくさんの感動をいただき、保護者の方も一緒に楽しませていただきました。



### ❁ 附属小学校で給食試食会 10月4日(水)

年長さんが附属小学校に出掛けて、給食試食会に参加しました。小学校では、校長先生にごあいさつをして、教頭先生に小学校の中を案内していただきました。その後、1年生の教室で、6年生が準備してくれた給食をみんなでいただきました。とてもおいしかったようで、「おかわり」をする子どももたくさんいましたよ。



### ❁ 附属小学校で交流活動・2年生「おもちゃランドへようこそ」(10月24日(火))

小学校2年生が附属幼稚園の年長さんのために、「おもちゃランド」を準備してくれました。各クラスで、いろいろな遊びを楽しんだ年長さんです。遊ぶための地図やチケットをいただいて、遊びに参加したり、遊んだ後に素敵な景品をいただいたりして、とても楽しい時間を過ごしました。2年生が遊びの紹介や遊び方の説明など、とても上手にしてくれていて、子ども達も安心して遊ぶことができました。「しょうがっこうがたのしかった!」「2ねんせいがかんがえてくれたあそびがすごかった」「あんなあそびをようちえんでもしたい」「ぼくたちが2ねんせいになったら、バディさんたちをたのませたいな」など、たくさんの感想が聞かれました。子ども達の育ちと学びのつながりを感じることができた素敵な1日でした。



### ❁ 附属中学校3年生の保育観察

附属中学校3年生が、12月に家庭科の授業で幼稚園に遊びに来ます。その活動を充実させるために、幼稚園の子ども達の遊ぶ様子を観察に来ています。4クラスが1日ずつ(9:50~10:10)来ています。12月に一緒に遊べること、とても楽しみです。

「秋はいいな」  
秋を楽しみましょう!

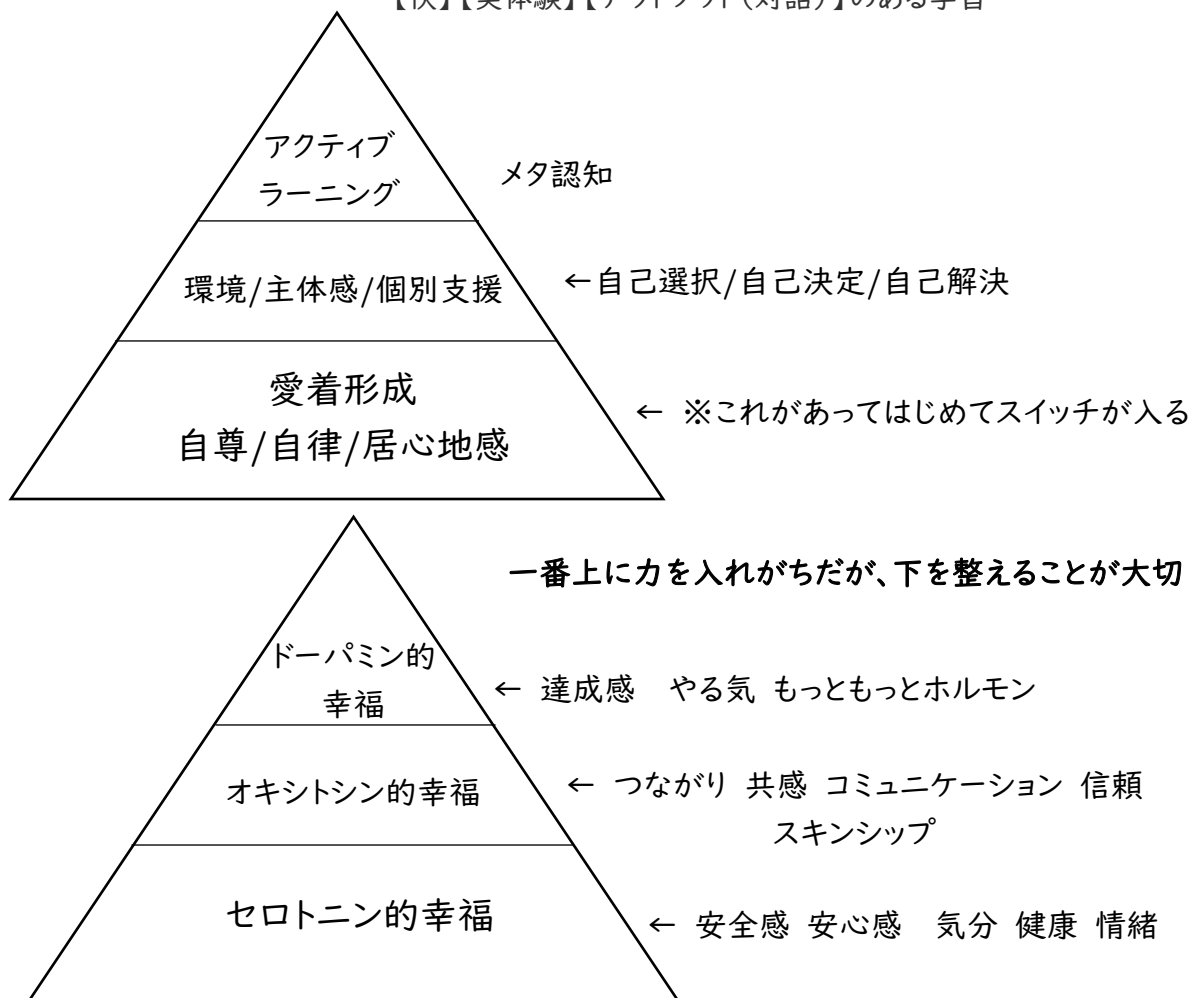


【ピオトープ】



【年長児 ピオトープで芋掘り】

- VUCA 時代を生き抜く力 VUCAとは、一言でいうと「先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態」  
V (Volatility: 変動性) U (Uncertainty: 不確実性) C (Complexity: 複雑性) A (Ambiguity: 曖昧性)  
人間が不快や不安を感じる4要素とも言える。見通しが無い...脳がきらう
- “みんなと同じ”ではもう通用しない “みんなと同じ” “教育とは揃えること” “模倣と伝達の教育/保育”  
→ この先は「自己選択力」「伝える力」「創造力」「多様性」「挑戦力」
- ヒトにとって学びとは何か~快(遊ぶこと)で学び、話す(対話)ことで覚える(記憶)  
学びとは、【快】【実体験】【アウトプット(対話)】が揃うほどに効果が高まる
- 「幼児期」の捉え(見方)が変わってきている  
学校に入るための準備の時代 → 人生の出発の時として子どもにとって最も大切な時代  
アクティブ・ラーニング~子どもが主体であり、対話をとおして深める~  
【快】【実体験】【アウトプット(対話)】のある学習



- 保育教育の思い込みをなくすことで、質が変わる  
子どもを多面的に見る(リスペクトする、ラベリングしない) やる気・克服・精神論ではなく教育  
子どもの名前を呼ぶ・子どもの話の速度、声の大きさに合わせる・子どもの表情に合わせる 目を合わせる  
スキンシップが大切